

作||J・B・プリーストリー

翻訳||内村直也

脚本||八木柁一郎

演出||西川信廣

俳優座劇場プロデュースNo.121

# 夜の来訪者

AN INSPECTOR CALLS

「インスペクター・コールズ」より

出演「配役順」

柴田義之

山崎美貴

尾身美詞

馬場太史

脇田康弘

有賀ひろみ

瀬戸口郁



柴田義之 紀伊國屋演劇賞個人賞受賞(2022年)

俳優座劇場開場 70周年  
築地小劇場開場100周年



2024年 9月12日(木)~15日(日) 俳優座劇場 [六本木]

前売開始=8月4日(日)午前11時より お問い合わせ=俳優座劇場 03-3470-2880





瀬戸口 郁  
(文学座)



有賀ひろみ  
(文化座)



脇田康弘  
(俳優座)



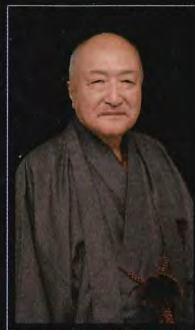
馬場太史  
(俳優座)



尾身美詞  
(青年座)



山崎美貴  
(文学座)



柴田義之  
(劇団1980)

…人間はひとりでは、

ひとつの家族だけでは生きていけないのです…

一九四五年ロンドンでの初演以来、世界中で上演されてきた社会派ミステリーの傑作。俳優座劇場では一九九一年から二〇〇六年までの十六年間、全国で281ステージの上演を重ね、二〇二二年に新キャストで再構築した作品です。

混沌とする世界情勢のなか、一人ひとりの生き方と社会との関わりを鋭く問いかけます。

六本木で本作品が見られるのは今回が最後。ぜひお見逃しなく！

俳優座劇場プロデュース No.121

# 夜の来訪者

AN INSPECTOR CALLS 「インスペクター・コールズ」より

あらすじ

一九四〇年(昭和十五年)の春。娘の婚約者を迎え、一家団欒の夜を過ごす倉持家。そこに影山と名乗る警部が突然訪れる。影山はある女の死を告げ、家族に質問を重ねていく。影山は初めに倉持幸之助。企業の経営者である彼は、かつていわれのない理由で彼女を解雇していた。次に娘の沙千子、婚約者の黒須、母親のゆき、そして息子の浩一郎と……彼女はなぜ死んだのか?! 疑問を投げかけ影山は去るが、残された家族のドラマはそこから始まるのだった……。

作 J・B・プリーストリー 翻訳 内村直也 脚本 八木柗一郎 演出 西川信廣  
美術 二村周作 照明 塚本悟 音響 中嶋直勝 衣裳 宮本宣子 作曲 上田亨  
舞台監督 泉泰至 演出助手 道場禎一 宣伝写真 飯田研紀 宣伝美術 ミネマツムツミ  
宣伝ヘアメイク ブークレット 宮澤結弦 佐藤実津希 大堀美乃里 企画制作 俳優座劇場

前売開始 8月4日(日) 午前11時より

## 2024年 9月12日(木)~15日(日) 俳優座劇場 [六本木]

### ■料金 [全席指定・消費税込]

- ◎一般 = 6,000円
- ◎ペアチケット (一般2枚) = 10,000円
- ◎グリーンチケット (学生) = 3,000円
- ◎夜割チケット (9月12日) = 4,000円

### ■チケット予約

- ◎俳優座劇場 = 03-3470-2880
- ◎チケットぴあ = <https://t.pia.jp/>
- ◎ローソンチケット = <https://l-tike.com/> ローソン・ミニストップ店舗 Loppi (Lコード31916)
- ◎イープラス = <https://eplus.jp/> eplus.jp (WEB/アプリ/ファミリーマート店舗)

### ■お問い合わせ

俳優座劇場 〒106-0032 東京都港区六本木4-9-2  
 TEL 03-3470-2880 FAX 03-6434-5989  
 URL <https://www.haiyuzagekijou.co.jp/> X(旧Twitter) @haiyuzagekijou

